

令和7年度第2回札幌方面芦別警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年9月9日(火)午後4時0分から午後4時55分までの間

2 開催場所

札幌方面芦別警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人(定員7人)

会長 山 田 恵 一

委員 畠 山 優 喜、平 尾 道 代、須 藤 美紀子
坂 田 啓一郎、斉 藤 敏 幸、高 瀬 諒

(2) 警察署員 3人

署 長 佐々木 好 明

副署長 石 川 貴 章

刑事・生活安全課長 水 島 典 也

4 会長挨拶

子供達が不安を感じる事のない安全な社会環境とするために、忌憚のない御意見をお願いしたい。

5 署長挨拶

本日芦別警察署管内の犯罪情勢や防犯活動の実施状況を御報告する。

その上で、増加がみられる街頭犯罪の抑止方策について委員の皆様から忌憚のない御意見を賜りたい。

6 諮問事項

(1) 諮問事項「芦別警察署の防犯活動の実施状況について」

ア 説明

刑事・生活安全課長から芦別警察署管内の犯罪情勢、主な防犯活動の実施状況を説明の上、増加がみられる街頭犯罪の抑止に向けた方策等について諮問した。

イ 委員の意見(答申)

(ア) 犯罪抑止に資する警察への情報提供について

○ 委員(質問)

私が働く業界内では企業同士の横の繋がりが強く、仕事場で犯罪被害があったときは、被害防止のためお互いに情報共有するようにしている。

こうした情報は警察に情報提供した方がいいのか。

○ 警察（回答）

参考になる情報があれば提供していただきたい。

○ 委員（質問）

個人的な話であるが詐欺と思われる不審メールを頻繁に受信するためそのメールをスクリーンショットし、警察に情報提供したいと考えているが気軽に情報提供できる方法はないか。

○ 警察（回答）

個別に御相談に応じたい。

(イ) 防犯活動への取り組みについて

○ 委員（質問）

年金支給日の啓発活動に参加しているが、毎回同じ場所、同じ時間帯であるため、特定の人物に偏った啓発になってしまい、マンネリ化を感じる。近々高齢者が集まる敬老会の集まりがあるので、その機会に啓発してはどうか。

○ 警察（回答）

敬老会の役員に御相談の上、対応したい。

○ 委員（質問）

市民会館等で実施する幼稚園の行事には園児の祖父母も多く参加するので、その機会を利用してはどうか。

○ 警察（回答）

幼稚園に御相談の上、対応したい。

○ 委員（質問）

市民の防犯意識を高めるため、「防犯の日」などをキーワードとした啓発活動を展開するのはどうか。また、防犯カメラの設置を促進するのであれば、国や自治体の補助制度などを調査した上で広報するなど、効果的な啓発活動を工夫してみてはどうか。

○ 警察（回答）

貴重な御意見として、活動の参考とさせていただきたい。

○ 委員（質問）

北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」の登録者数増に向けて取り組んでいるとの説明があったが、芦別市の公式LINEを活用して、登録を呼びかけてみてはどうか。

○ 警察（回答）

芦別市に依頼して公式LINEを活用してほくとポリスを広報を実施している。

引き続き芦別市の協力が得られるよう働きかけていきたい。

(ウ) 防犯カメラなどの新設について

○ 委員（質問）

芦別駅前信号機のない横断歩道は横断しようとする歩行者がいても停車しない車が多くみられるが防犯カメラを新規に設置できないか。

○ 警察（回答）

市や関係団体から協力が得られるよう働きかけていきたい。

○ 委員（質問）

芦別中学校の付近は街灯が少なく、部活動帰りの学生などが暗い中を帰宅している。防犯の観点から、防犯カメラの新設や街灯を増設してはどうか。

○ 警察（回答）

市や関係団体から協力が得られるよう働きかけていきたい。

7 その他の要望・意見と警察の説明

その他の取組に関する意見、要望はなかった。

以 上